

子どもたちと4月に会ってから7ヶ月が経ちました。毎日過ごしているとなかなか気づきませんが、昔の写真を見たり、久しぶりに来校された外部の方とお話しして、「子どもたち大きくなりましたね！こんなこともできるようになって成長しましたね！」と言われてみると、子どもたちの成長を感じることができます。自分たちで声を掛け合って片付けや準備をしている姿を見ると、頼もしさを感じて嬉しくなる時があれば、物の取り合いやちょっとした表現のズレから揉めている姿を見て、まだまだ3年生だなと感じる時もあります。学校に来る大きな意味の一つに「集団生活における規則や協力姿勢の習得」があると思っています。ICTが発達した社会において、学力をつけることは学校以外でも可能です。もちろんそれを疎かにすることはありませんが、14名と通常の学級に比べると少ない人数の中でも、「クラスのために何かをする、譲り合う、考えをぶつけ合う」といった集団生活ならではの経験を通して、人としてのスキルを習得していてもらいたいと思います。そういった意味では譲り合ったり、人の気持ちを考えたりする点はまだまだ発達段階の3年生です。今後も子どもたちとともに成長していきたいと思っています。

Halloween Event

29日（金）の3時間目にハロウィンイベントを行いました。子どもたちの間で前日からハロウィンの仮装が話題になるほど、楽しみにしていることがよく伝わってきました。スナックタイムに着替えた後、全校で Learning Central に集まって、ハロウィンの由来を聞いた後、ランウェイを歩いての仮装披露を行いました。全学年児童、そして教職員の個性を感じる SOLAN らしい時間でした。その後は各英語クラスで6箇所を回って Trick or Treat と言いながらお菓子をもらいました。みんな本当に楽しそうでワクワクした時間はあっという間に過ぎていきました。衣装をご準備いただき本当にありがとうございました。

OriHime ~オリエ研究所の豊津さん~

26日（火）に OriHime ロボットでお世話になっているオリエ研究所の豊津さんが来校され、3年生の子どもたちに OriHime について詳しくお話くださいました。OriHime のコンセプトに関するお話等だけでなく、普段北海道、兵庫、福岡などから授業に参加くださっているパイロットさんがどのように見えているか、OriHime 側の見え方もモニターに映して紹介くださいました。今後は週1回、朝の会や帰りの会にも参加し、子どもたちの様子をパイロットさんにも見守っていただいたり、可能であればグラウンド等に出て一緒に活動したり、一緒に校外学習等にも行ったりすることができればと考えています。OriHime を通して、福祉や ICT の持つ可能性について、興味を持ってもらえたらと思います。

*学級通信9号でも OriHime について書いておりますので、よろしければご覧ください。

朝の会 ~スピーチ~

3年1組では朝の会で日直がスピーチを行っています。当初は口頭が多かったものの、今では Keynote を作って発表したり、Show & Tell のように物を持ってきて紹介したりする子もいます。特に Keynote を作って発表する子たちは、旅行の思い出やおすすめの本、自分が興味のあることや家族で取り組んでいることなど、幅広いテーマで紹介します。こういった形でのスピーチが始まったのは、ある日1人の子が Keynote で発表したことがきっかけです。そのきっかけが他の子たちを刺激し、広まっていきました。聞いている側の反応もとても正直で、しっかりと準備のされた発表の後には自然と拍手が起きたり、手を挙げて質問したりする子が出たりします。今後もこういった形で自由な発想からクラスに良い影響が広まっていくことを期待しています。

写真は日直さんがスピーチをしている様子、オリエ研究所の豊津さんがお話くださっている様子、書写の様子、そしてハロウィンイベントの際のクラス写真です。